

佐賀大学で本格開講 日本初の養成コース

「障がい者就労支援コーディネーター」 養成プログラム

CRC-J プロジェクト

Certified Rehabilitation Counselor - Japan

所属学部の専門科目に加えて履修し
卒業後の各領域で
「障がい者の就労支援」を
推進する「人財」養成コース

【問い合わせ先】

佐賀大学教養教育運営機構

TEL:0952-28-8817(教務課)

FAX:0952-28-8170

E-mail:kyoyokyo@mail.admin.saga-u.ac.jp

仲間のために
社会のために
そして自分のために

障がい者就労支援コーディネーター養成プログラム

- 平成22年4月より佐賀大学では、障がいを有する方の働く意欲や動機づけを高め、キャリアアップやQOL（生活の質）の向上を支援する「障がい者就労支援コーディネーター」の養成プログラムを開始しました。
- この教育プログラムでは、次代を担う学生へ就労支援の理念や効果を教授し、共生社会構築の原動力となる「人財」の育成を行います。
- 我が国の大学には、障がいを有する方の就労支援を専攻とする学部や学科はなく、このプログラムは佐賀大学が全国に先駆けて行うものです。
(佐賀大学認定資格)
- 本プログラムを修了した皆さんは、「障がい者就労支援」の知識・スキルという、他の学生と一味違う知識・スキルを獲得することとなります。
- 本プログラム修了生の付加価値が高まり、就職活動などで高く評価され、自分自身のキャリアアップに繋がることが期待されます。
- 全学部の学生が受講対象です。
- 所属学部の専門科目に加え、3年間で障がい者就労支援コーディネーター分野の科目を履修します。
- 修了認定には、主題科目8単位（4科目）と障がい者就労支援コーディネーター教育科目（以下、障がい者就労支援教育科目）8単位（4科目）が必要です。
- 本プログラムを修了した学生には、卒業時に、所属する学部専門の学位（学士）とともに「障がい者就労支援コーディネーター養成プログラム」の修了証（佐賀大学認定）が交付されます。

日本版CRCをめざして (Certified Rehabilitation Counselor)

企業等において、障がいを持たれた方の新規採用に際しての受入体制の整備や雇用促進制度の活用、すでに就労している障がいを持たれた方の職業カウンセリングや身体状況に合わせた環境の改善などを行い、企業等における障がい者雇用の推進役を果たします。

【問い合わせ先】

佐賀大学教養教育運営機構

TEL:0952-28-8817(教務課) FAX:0952-28-8170

E-mail:kyoyokyo@mail.admin.saga-u.ac.jp

障がい者就労支援コーディネーター 何を学ぶのか？

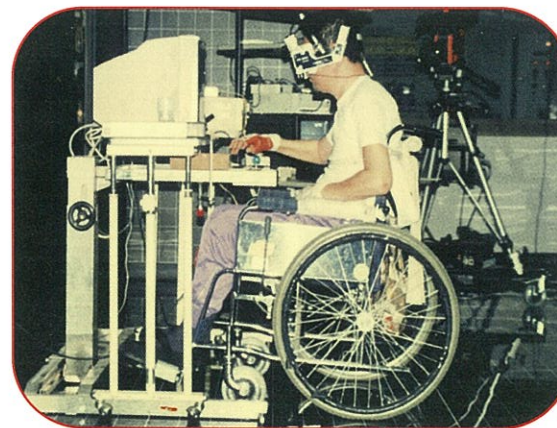


障がい者雇用の制度は時代とともに変化しても、誰もが雇用の機会均等を保障され、意義ある人生を過ごせることが重要です。現行制度を理解し、様々な社会参加の形を模索し、どうすれば充実した生活を送ることができるのか、障がいの有無にかかわらず、一人の人間として「働くこと」について考えていきます。

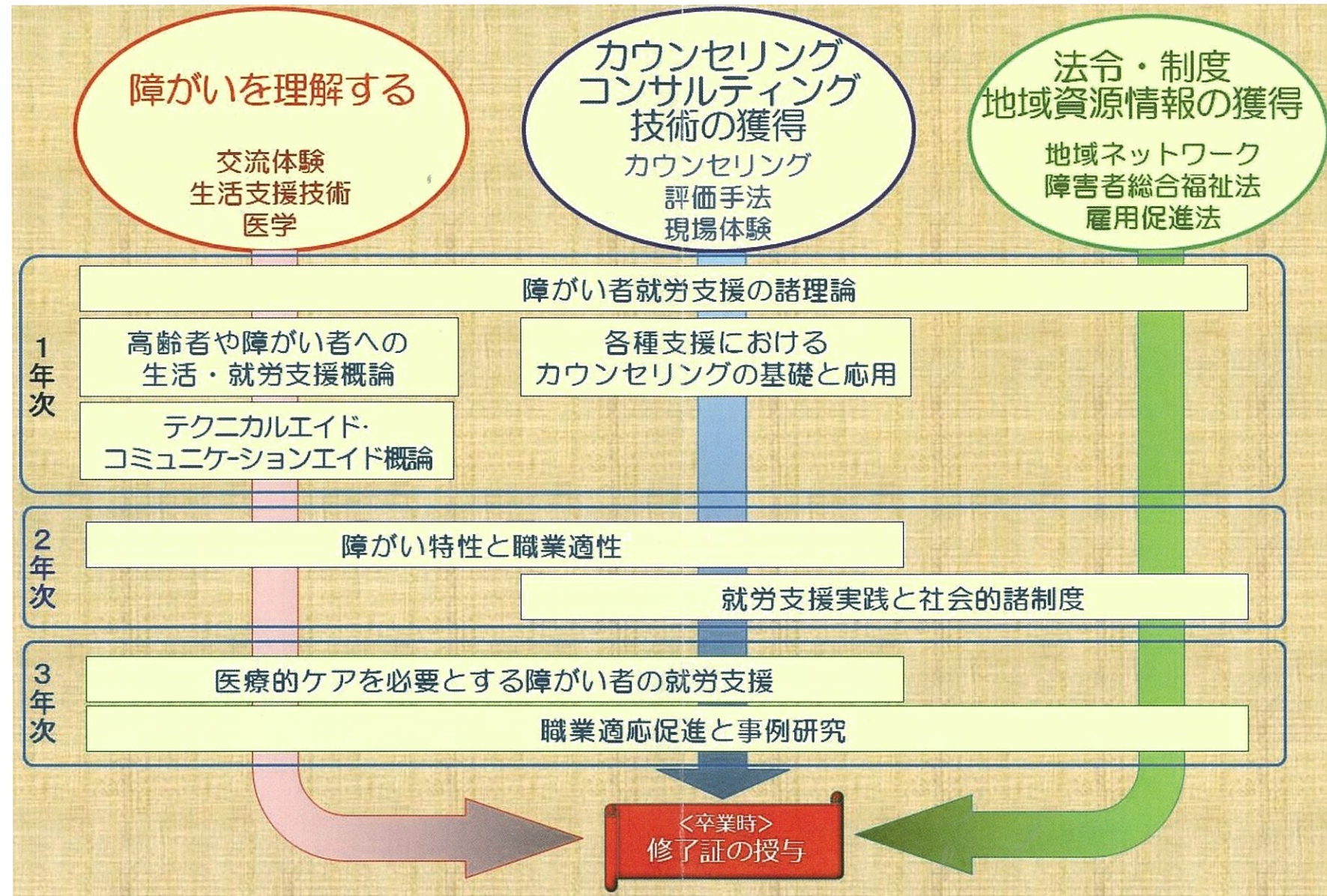
また、障害者雇用のための様々な支援制度についての知識も獲得します。



職についている障がい当事者だけでなく、起業し活躍する障がい当事者もいます。重度障がいを持つ当事者であり、居宅介護事業を運営する方を講師として招聘し、その活動の理念なども伺いながら、雇用者の視点についても学びます。



障がいの状況は個人で異なりますが、その特性を理解することは、とても重要です。それらの特性を把握した上で、作業環境の改善を図ることについても学びます。



道具や環境に個人に合わせた工夫をすれば、多くの活動が可能になります。色々な事例を通して、その多様性を理解していきます。



四肢が麻痺していても、わずかの工夫で、パソコン操作やテレビゲーム操作が可能になります。重度四肢まひの方を、講師に招き、WiiFit や Playstation などのゲームを機を操作し、その延長線上にある Windows パソコンの操作も可能となりますがこれらを実際に体験します。

区分	科目名	校時	内容
主題科目	障がい者就労支援の諸理論	前期集中	障害者福祉、雇用管理、教育関連の制度など、障がいを持たれた方の就労支援に関する諸理論を学びます。
	各種支援におけるカウンセリングの基礎と応用	後期水1	職業カウンセリング、職業相談、各種検査法などの基礎と応用について学びます。
	高齢者や障害者への生活・就労支援概論	前期水2	高齢の方や障がいを持たれた方の自立実現のための総合的・学際的な支援の理論と実践法を学びます。
	テクニカルエイド・コミュニケーションエイド概論	後期水2	リハビリテーション工学の基本理論を概説し、テクニカルエイドやコミュニケーションエイドについて学びます。
教育科目	障がい特性と職業適性	前期水6	障がいの特性(身体、知的、精神、高次脳機能障害など)に関する職業問題や職業特性などについて学びます。
	就労支援実践と社会的諸制度	後期水6	就労支援を実践するにあたっての就労先での業務内容や社会的諸制度との関わりなどについて学びます。
	医療的ケアを必要とする障がい者の就労支援	前期木1	障がいへの医学的アプローチの基本理念を理解し、継続して医療的ケアが必要な障がい者の就労支援法を学びます。
	職業適応促進と事例研究	後期開講	障がいを持たれた方の職業適応を促進するための支援法などを学び、事例研究を行います。

※主題科目4科目(8単位)は、そのまま主題第4分野の単位としても認定されるため、単独での受講も可能です。



健康な生活を営むためにスポーツやリクレーション活動は不可欠です。健康を維持する活動や、それを支える道具や人的支援などについても学びます。障がいを有する方と、直接意見交換したり、共同で作業を行うワークショップもあり、知識や感情での理解ではなく、行動を共にすることで、その理解は更に深いものになります。